



Subaru

男声合唱団

ニュース№.543

16. 1. 19

第10回記念コンサートに向けての 最終レッスン(一部通しレッスン他)

1月17日

□1月17日(日)14:00~15:30 ねむかホールにて、コンサート第1部曲の通しの最終レッスンを行いました。奥村さんの体操・富樫さんの声楽レッスンのあと、立川さんの司会(代理)を入れ、本並先生の指揮で、「春を待つ」「淀川三十石舟唄」「初心のうた」を、伊藤さんの指揮で「林道人夫」「ゆらゆら春」「死んだ男の残したものは」を、引き続き本並先生の指揮で、再度「春を待つ」「淀川三十石舟唄」を歌い直し、第2部「山賊のギャロップ」「美しく碧きドナウ」を練習しました。「山賊のギャロップ」では最後の振りを修正し、本番に臨むことになりました。ピアノは森二三さん。参加者は全40名(全団員・休団者除く)でした。

□引き続き15:30~17:00より「特別団員と共に」本並先生の指揮で、「地底のうた」「人間の歌」「歎びのナーダム」の3曲の集中レッスンを行いました。ピアノは森二三さん。参加者は正団員40名・特別団員13名でした。



□伊藤副指揮者・技術部長より、コンサートに向けて最終段階に入った今、特別団員を含めて全メンバーへ「2・3のお願い」ということでの報告・説明がありました。

①あとレッスンは24日(日)と29日(金)の通しレッスン2回のみ(特別団員は24日のみ)。一人一人がしっかりと歌えることが大切。各自自宅での練習ですべての曲の歌詞をしっかりと覚えてほしい。

②今、いずみホールのステージに「昴」が立つことでのメンバー全員の意思統一をしたい。

第1に、今回のコンサートの目標は「来ていただいたお客様に満足して帰っていただけるようなステージを創ること。素晴らしい演奏をすること。」そのために一人一人は何をするべきか？考えてほしい。十分な練習をして自信をもってステージに立つこと、これに尽きる。これからの2週間が大事だと思う。

第2に、単にステージに立つのではない。“舞台に立つ”ということは、自分は演者・舞台の役者と同じ。歩き方も姿勢よく、立ち方もきりっとしっかりと。指揮者と目を合わせて・・・それぞれの曲にふさわしい表情を作って歌おう。前奏が始まったらその曲をイメージして表現しよう。

③コンサートの舞台に全メンバーが立てるように。この2週間気をつけることとして、風邪をひかないこと、健康管理をしっかりと！そして事故に遭わないように安全管理を！万全の態勢で日常を過ごしましょう！



コンサートまでのレッスン日程

1月24日(日)14:00～ 通しレッスン(ゲネプロ)

全員参加のこと(特別団員も14:00集合) ねむかホール

1月29日(金)18:00～ 通しレッスン(おさらいレッスン) 正団員のみ

コンサート当日の集合時間：1月30日(土) いずみホール玄関 9:00集合(全員)

2016新年会 “第10回コンサートの成功へ！”

気持ちひとつに盛り上がる！

□練習後17:30より、ねむかホールで昴の正団員と特別団員との2016年新年会が開催されました。



冒頭、千秋団長より新年に向けての挨拶がありました。

「コンサートの成功を！そして特別団員の方々へ鼻へ是非入団していただいて、一緒に「鼻」を大きく育てて益々「鼻」の

うたごえを響かせましょう！」と。

乾杯の音頭を石橋副団長にとっていただいて新年会は始まりました。(参加者 40 名)



最初に指揮者の本並先生から「いずみホールで第 10 回コンサートの成功を！」の熱い思いを語られました。

「いずみホールは合唱をやるには大阪で一番良いホール。出身合唱団であるシュッツ合唱団から送られてくるいずみホール出演 CD のサウンドはどれを聴いても素晴らしい音色！今回「鼻」は 40 名(+20 名)で、他の合唱団とは違った面白いサウンド、いずみホール(スタッフ)がびっくりするサウンドを奏でよう！40 名の男声合唱のメンバーが集まってくたごえの中で、平和を呼びかけ、憲法 9 条を守ろう・戦争反対を掲げている合唱団であること、またメンバーも素晴らしい人たちばかりで誇らしい！

指揮者にとって「いずみホール」でやれるのは最高の舞台であるとうれしく思う。メンバーの歌に対する集中力は素晴らしい！この調子で当日のコンサートやってみましょう！成功を願っています・・・」



参加いただいた特別団員で 9 名の方々から、一言ずつ挨拶をいただきました。それぞれのところで、合唱団活動や年金者や地域での活動を長年してこられたベテランの方々ばかり、また現役で活躍されている多忙な毎日のなかでのうたごえへの参加等、そして今回「鼻」第 10 回コンサートチラシでの「地底のうた」を歌いましょう！との出会いを興味深く各人に語っていただきました。

No.543(3/4)

「昂」正団員のメンバーからは、“若手”を代表して、入団3年未満の“真面目”な4・5人が、昂に入団したきっかけ、入団後のいろいろな感動話、そして特別団員の方々へ「ぜひ入団を！」の歓迎の言葉が出されました。

「昂」創設の第一人者の藤後名誉団長からは熱いメッセージが語られました。「15年前に「昂」を立ち上げたときは、このように「昂」が発展するとは思いませんでした。12・3人で出発して、いま1期生は3～4人。様変わり激しい。今あるのも本並先生の力あってのこと。20年来本並先生とはお付き合いいただいている。特別団員の皆さん！「昂」に入ってください！”人生悔いなし！「昂」に入らんと損！こんな素晴らしい合唱団はない！”の思いが「昂」に入れば実感としてわかるでしょう・・・と。



最後に大阪うたごえ協議会会長もされている岡邑さんと副指揮者の伊藤さんからまとめの挨拶をいただき、乾さんの「大阪締め」でコンサートの成功と今後の健闘を誓い合いお開きとなりました。

○連絡事項・運営委員会報告(1月17日)

1. 「がんばろうフェスタ」

2月7日(日)鶴見区民センター 14:00開演

大阪のうたごえ2016年新年会としての「がんばろうフェスタ」です。

男声合唱(合同)で「人間の歌」

「昂」単独で「春を待つ」「淀川三十石舟唄」(予定)

他に「2015 うたごえ祭典 in 愛知」での「合発」受賞合唱団「関西合唱団」「syu syu」も出演します。

2. 「サム・トウ・ソリ公演」 4月12日(火)

「韓国民族音楽人協会」のプロ歌手5人来日出演

大阪のうたごえ合同「人間の歌」「並んで歩かなくても」 指揮：本並さん

レッスン日：2/7(がんばろうフェスタ)・3/6(大阪うたごえ協議会総会)

3/2 01:00 グリーン会館

2/26・3/22(金)関西紫金草合唱団レッスン日

3. 「日本のうたごえ総会」 2月13日・14日 大阪天満研修センターにて 代議員として「昂」参加

4. 「大阪うたごえ協議会総会」 3月6日(日) 10:00~16:00

国労会館 代議員としてパートリーダー参加

5. 「大阪のうたごえ冬季カンパ」を募ります！

6. 「戦争法廃棄の署名」にご協力を！：(1人10筆目標で)